

Shintetsu NEWS RELEASE

〒652-0811 神戸市兵庫区新開地1丁目3番24号
神戸電鉄株式会社 経営企画部

旅客運賃上限変更認可申請について

神戸電鉄株式会社(本社：神戸市兵庫区、社長：井波 洋)では、2025年1月19日を実施予定日として、本日、国土交通省近畿運輸局長宛てに、第1種鉄道事業の旅客運賃上限変更（運賃改定）の認可申請を行いました。

申請理由および内容は、以下のとおりです。

1. 申請理由

当社は1928年の営業開始以来、安全・安心・快適な輸送サービスの提供に努めることで沿線地域の公共交通機関としての役割を果たしながら、皆さまとともに歩んでまいりました。

一方、当社の鉄道事業を取り巻く環境は、沿線の人口減少や少子高齢化の進行、モータリゼーションの進展等によりお客さまの減少が続いています。

当社は、このような事業環境の悪化を受けて、2000年以降、駅の無人化や全線におけるワンマン運転をはじめとする省力化に順次取り組んでまいりましたが、近年は電気動力費や資材価格の高騰が続くとともに人件費も上昇傾向にあります。

加えてコロナ禍を契機とした「新しい生活様式」の定着による人流の変化に伴い、今後の輸送需要はコロナ禍以前の水準には戻らないと見込んでおり、当社を取り巻く事業環境はなお一層厳しくなることが予想されます。

このような状況下にあっても、健全な事業運営を維持していくためには、激甚化する自然災害への対策や老朽化した車両・設備の更新、エレベーター・エスカレーターの新設・更新をはじめとしたバリアフリー化の推進、駅務機器の更新や駅のリニューアルなど、鉄道インフラを適切に維持・更新していく必要があります。

これらの状況を踏まえ、公共交通機関としての社会的責任を果たしていくため、このたび1996年以来29年ぶりとなる運賃改定（消費税率変更によるものおよび鉄道駅バリアフリー料金を除く）の認可申請をいたしました。ご利用のお客さまにはご負担をおかけすることとなりますが、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

なお、2023年4月より「鉄道駅バリアフリー料金制度」を活用しバリアフリー工事を推進しておりますが、本申請の認可をいただきました際には、「鉄道駅バリアフリー料金」を廃止する予定としております。ただし、この場合でもすでに公表している2031年3月までのバリ

アフリー整備計画を前倒しで推進するとともに、さらなる内容の充実を目指します。また、これらのバリアフリー工事の進捗状況につきましては、当社ホームページ等で公表する予定です。

2. 申請の概要

(1) 運賃改定実施予定日：2025年1月19日（日）

(2) 普通旅客運賃（大人）

初乗り運賃比較		
現 行		申請上限運賃
① 運賃	②（運賃+ バリアフリー料金）	
180	190	210

※①は鉄道駅バリアフリー料金を除いた金額です。

各区数の改定額（現行運賃にバリアフリー料金を含む金額から）は以下のとおりです。

1区（初乗り運賃）～2区は20円、3区～5区は30円、6区～8区は50円、
9区～11区は60円、12区～14区は70円、15区は80円、16区～19区は90円

※普通旅客運賃および定期旅客運賃（通勤、通学）の詳細は添付資料をご参照ください。

(3) 平均改定率

項 目	定期外	通勤定期	通学定期	合計
運賃改定率	12.164%	15.035%	5.050%	12.536%
【参考】 ②からの改定率	9.145%	11.976%	5.050%	9.841%

※運賃改定率は上記①からの値です。

※通学定期券は家計のご負担の軽減を図るため改定率を抑えています。

(4) 定期旅客運賃平均割引率（1か月定期）

項 目	現 行	申 請
通 勤	37.161%	35.495%
通 学	69.416%	71.345%

3. 安全・安心な輸送サービスへの取組状況

(1) 列車運転等の安全対策

①ATS（自動列車停止装置）の機能向上

従来の特定の場所ごとに瞬間的な速度を監視するATSに加え、下り勾配区間を中心に列車の速度を連続的に監視するATSを導入しています。このATSシステムにより本システム整備

区間内であれば、どの位置でも規定速度より列車の走行速度が高い場合、自動的に規定速度以下まで列車を減速させることができ、より高い安全性を確保しています。

②踏切障害物検知装置等の整備

踏切道内での自動車の立ち往生や歩行者の無理な横断などによる踏切障害事故を防止するため、通行量が多い踏切道を中心に踏切障害物検知装置の整備を進めています。また、万が一踏切道内でアクシデントが発生した場合に、周囲の方が列車の運転士へ異常を知らせることができる踏切非常通報押ボタンの整備も進めています。

③乗務員をサポートする設備の整備

列車運行における安全対策として、乗務員をサポートする設備を整備しています。一例として、駅停車中の扉操作の際にホームがない場所では電車の扉が開かないシステムのほか、ヒューマンエラー防止策として音や光により運転士へ注意を促すシステムを整備しています。

(2) バリアフリー対応

新開地駅を除く全 46 駅中、移動経路の段差解消については 26 駅で完了しています。また、車椅子利用者等対応トイレについては 21 駅に、エレベーターについては 14 駅に、エスカレーターについては 7 駅に設置しています。さらに、内方線付点字ブロックについては 19 駅に設置しています。

(3) 災害対策

山間部が多い路線の特徴から、土砂災害や倒木による輸送障害などのリスクを低減するため、法面防災工事や危険樹木の伐採など、各種防災工事を計画的に実施しています。また、自然災害に関しては、防災情報監視システムを活用し、常時沿線の気象状況を把握し、適時適切な運転規制の実施などに努めているほか、一部橋梁では地震発生を運転士へ知らせることで電車を安全な場所で停止させることができるシステムを導入しています。

(4) 利便性向上

安全・安心に加え快適に当社線をご利用いただけるよう、新造車両の導入や IC カードによる決済システムの導入など利便性の向上にも努めています。

新造車両については、3 段階の高さに調節した吊り手や 4 か国語（日本語・英語・中国語・韓国語）による車内案内表示器、座席端部に設置した大型袖仕切りなどにより利便性を高めています。

IC カードによる決済システムについては、2007 年 4 月にポストペイ（後払い）交通系 IC カードサービスである PiTaPa とプリペイド（前払い）交通系 IC カードの ICOCA のご利用を開始し、同年 9 月には PiTaPa による IC 定期券および IC 連絡定期券の発売も開始しました。また、2015 年 3 月には全国各社で発行される 10 種類の IC カードをご利用いただける全国相互利用サービスも開始したほか、2017 年 4 月には ICOCA による IC 定期券の発売を開始するなど、シームレスな乗車環境の整備に努めています。さらに、本年 4 月 11 日からは、海外からのご利用者が神戸空港～神戸都心～有馬温泉間をシームレスに移動できるよう、谷上駅・有馬口駅・有馬温泉駅においてクレジットカード等のタッチ決済に対応しています。

(5) 新たな需要の創出

ご利用者数の減少傾向が続く中で新たなお客さまの需要を創出するため、様々な企画乗車券の発売や旅客誘致イベントの開催等により、利用促進と旅客誘致に取り組んでいます。

企画乗車券については、当社沿線最大の観光地である有馬温泉への旅客誘致を図るため、「有馬温泉 太閤の湯クーポン」などを発売するほか、沿線の他の観光資源や娯楽施設と連携した施設利用券付企画乗車券や、ご利用者数の減少が大きい粟生線の利用促進を狙った「粟生線 家族おでかけきっぷ」などを発売しています。また、当社沿線から沿線外へのお出かけ促進策として、近隣鉄道他社局との連携による企画乗車券を発売するほか、沿線自治体と連携して高齢者向けの福祉乗車券を発売するなど、お客さまの多様なニーズにお応えできるよう柔軟かつ機動的に取り組んでいます。

旅客誘致イベントについては、自然に恵まれた沿線の特性を活かした各種ハイキングを企画・実施しています。2021年10月には神戸市・株式会社好日山荘・当社の3者が連携した「KOBE Rail&Trail」プロジェクトを立ち上げ、アウトドア講習会や手話で楽しむユニバーサルハイキングを実施するなど、アウトドアを通じた神鉄沿線の地域活性化および魅力発信に努めています。

また、地域の公共交通機関である当社にご理解と愛着をお寄せいただけるよう、お客さまとのコミュニケーションを促進するイベントとして、車庫を開放してお子さまを中心にお楽しみいただく「神鉄トレインフェスティバル」をはじめとする鉄道イベントを開催するなど、皆さまに愛される鉄道を目指した取組も継続しています。

4. 効率的な事業運営体制の構築（経営合理化の状況）

駅の運営については、駅係員が不在となる場合にセンター駅からリモートでお問い合わせ等に対応する仕組み（駅務遠隔システム）を構築し、2000年より本格導入するとともに、運転保安度の維持向上等を図りながら、順次ワンマン運転の導入を進めるなど省力化に努めています。具体的には、公園都市線が開業した1991年に三田～フラワータウン間でワンマン運転を開始し、1996年の公園都市線延伸に伴い、ワンマン運転区間を三田～ウッディタウン中央間へと拡大しています。以降、有馬口～有馬温泉間、新開地～粟生間での実施、さらに、2005年の新開地～三田間での実施により、全線においてワンマン運転を行っています。

あわせて、管理部門の効率化なども実施することで、鉄道事業における従業員数は、1993年度に721人でありましたが、2023年度には399人まで削減しています。

5. 設備投資実績と今後の投資計画

(1) これまでの設備投資実績と今後の計画

(単位：百万円未満切捨て)

項目	2019 実績	2020 実績	2021 実績	2022 実績	2023 実績	2024 計画	2025 計画	2026 計画	2027 計画
安全関連設備投資	1,970	1,184	1,069	973	981	2,005	3,011	3,094	4,172
その他の設備投資	524	1,029	426	588	598	694	634	723	537
合計	2,495	2,213	1,496	1,561	1,579	2,698	3,645	3,817	4,710

(注) 上記の数値は鉄道軌道安全輸送設備等整備事業費などの補助金を控除する前の金額です。

(2) 今後の主要な投資内容

① 新型車両の導入および車両のリニューアル

従来型の 1000 系車両と比べ約 60%の省エネ効果がある 6500 系車両などへの更新を進め、安全・安心・快適で地球にも優しい輸送サービスの提供に努めてまいります。また、既存車両の各種機器更新やリニューアルも進めてまいります。

② 運転保安システムの更新

信号や分岐器などを制御し列車の運行を統制する運転保安システム（PTC・CTC）やATS（自動列車停止装置）を全面的に更新し、運転保安度の向上を図ってまいります。

③ まくらぎの PC（プレストレスト・コンクリート）化や変電所の更新

まくらぎの PC 化は曲線が多い当社線において、軌道変位の抑制等から運転保安度の向上に非常に有効であり、今後も継続的に進めてまいります。また、各変電所においては機器や建物の老朽化が進んでいるため、順次更新していますが、お客さまに安心してご利用いただけるよう今後も計画的に整備を進めてまいります。

6. 鉄道部門収支の実績および推定（実績推定年度および平年度の鉄道部門収支）

（単位：千円、%）

項目	2023 年度 （実績）	2025～2027 年度（3 年間合計）	
		現 行	申 請
収 入	8,381,320	25,155,724	28,184,728
支 出	8,725,553	30,976,301	31,087,953
差引損益	▲344,233	▲5,820,577	▲2,903,225
収支率	96.1%	81.2%	90.7%

※表中の収入、支出は申請上の計算式に基づく現時点での数値です。

※金額は端数処理のため、各項目の合計が一致しない場合があります。

7. 運賃収入内訳

（単位：千円）

項目	2023 年度 （実績）	2025～2027 年度（3 年間合計）	
		現 行	申 請
定期外	4,205,589	12,009,851	13,470,742
定期	3,848,083	12,152,192	13,720,305
合 計	8,053,672	24,162,043	27,191,047

※表中の収入は申請上の計算式に基づく現時点での数値です。

※金額は端数処理のため、各項目の合計が一致しない場合があります。

8. 需要見通し（輸送人員の推移および今後の見通し）

（1）実績

（単位：千人、％）

項目	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
定期外	14,117	13,906	10,227	10,982	12,746	13,280
定期	26,280	25,901	22,738	22,878	23,518	23,832
合計	40,397	39,807	32,966	33,860	36,265	37,113
前年比率	▲1.6%	▲1.5%	▲17.2%	2.7%	7.1%	2.3%

（2）将来推定

（単位：千人、％）

項目	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
定期外	13,667	13,555	13,442	13,330
定期	25,268	25,091	24,914	24,737
合計	38,935	38,646	38,356	38,067
前年比率	4.9%	▲0.74%	▲0.75%	▲0.75%

※端数切り捨てのため、合計が一致しない場合があります。

※将来推定は申請上の計算式に基づく現時点での数値です。

9. 運賃の多様化推進

（1）精神障害者割引の導入

今回の運賃改定を機に、精神障害保健福祉手帳をお持ちのお客さまにも、身体障害者割引、知的障害者割引と同様の割引を実施します。

（2）お得なきっぷ（企画乗車券）の発売

より多くのお客さまに幅広く当社線をご利用いただけるよう、多数のお得なきっぷを発売しています。

①観光地へお得におでかけできるきっぷ 「有馬温泉 太閤の湯クーポン」

当社線をはじめ、阪急、阪神、山陽、神戸市営地下鉄から有馬温泉までの乗車券と、「有馬温泉 太閤の湯」の入場券がセットになったお得なきっぷを発売しています。

②有馬温泉および六甲山をお得に周遊できるきっぷ 「有馬・六甲周遊パス」

電車・バスで有馬温泉と六甲山を周遊できる乗車券に、有馬温泉の「金の湯」または「銀の湯」の入浴券がセットになったお得な乗車券を発売しています。

③上記以外のきっぷ

お客さまの外出機会が多くなる時期に合わせ「神鉄・高速全線 ゴールデンウィーク 1day パス」「神鉄・高速全線 年末・年始 1day パス」や、近隣他社局の観光地へのお出かけに便利な「京都・嵐山 1day パス」「奈良・斑鳩 1day チケット」等、お客さまのニーズ等に応じて様々なお得なきっぷを発売しています。

(3) IC 乗車券ご利用による割引

①PiTaPa 利用回数割引

月初から月末までの1か月間に同一運賃区間を11回以上ご利用された場合、11回目以降のご利用額を10%割引します。

②神戸電鉄 ICOCA ポイントサービス

月初から月末までの1か月間に同一運賃区間を11回以上ご利用された場合、11回目以降のご利用額に対して10%をポイントとして付与します。貯まったポイントは翌月15日以降に当社の各駅精算機にてICOCAに1ポイント=1円分として10円単位でチャージすることができ、交通利用やお買い物にお使いいただけます。

なお、事前に当社各駅に設置している精算機でICOCAの利用登録（無料）が必要です。

10. お問い合わせ先

神戸電鉄株式会社 鉄道事業本部 運輸部

電話：078-592-4451

以 上

※「ICOCA」は西日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。

※「PiTaPa」は株式会社スルッとKANSAIの登録商標です。

申請・現行運賃比較表

1. 普通旅客運賃 (大人)

(単位：キロ、円)

区 数	キロ程	現 行		申請上限運賃
		① 運賃	② (運賃+ バリアフリー料金)	
1 区	1～2	180	190	210
2 区	3～4	240	250	270
3 区	5～6	300	310	340
4 区	7～8	350	360	390
5 区	9～10	400	410	440
6 区	11～12	420	430	480
7 区	13～14	460	470	520
8 区	15～17	500	510	560
9 区	18～20	530	540	600
10 区	21～23	570	580	640
11 区	24～26	600	610	670
12 区	27～29	620	630	700
13 区	30～32	640	650	720
14 区	33～36	670	680	750
15 区	37～40	690	700	780
16 区	41～44	710	720	810
17 区	45～49	730	740	830
18 区	50～54	750	760	850
19 区	55～58	780	790	880

※①は鉄道駅バリアフリー料金を除いた金額です。

2. 通勤定期旅客運賃（大人1か月）

（単位：キロ、円）

区 数	キロ程	現 行		申請上限運賃
		① 運賃	②（運賃+ バリアフリー料金）	
1区	1～2	6,890	7,270	7,930
2区	3～4	9,320	9,700	10,720
3区	5～6	11,340	11,720	13,050
4区	7～8	13,360	13,740	15,370
5区	9～10	14,970	15,350	17,220
6区	11～12	16,180	16,560	18,610
7区	13～14	17,400	17,780	20,010
8区	15～17	18,790	19,170	21,610
9区	18～20	19,810	20,190	22,790
10区	21～23	20,850	21,230	23,980
11区	24～26	21,890	22,270	25,180
12区	27～29	22,600	22,980	25,990
13区	30～32	23,290	23,670	26,790
14区	33～36	23,920	24,300	27,510
15区	37～40	24,350	24,730	28,010
16区	41～44	24,750	25,130	28,470
17区	45～49	25,180	25,560	28,960
18区	50～54	25,600	25,980	29,440
19区	55～58	26,030	26,410	29,940

※①は鉄道駅バリアフリー料金を除いた金額です。

3. 通学定期旅客運賃（大人1か月）

（単位：キロ、円）

区 数	キロ程	現行運賃	申請上限運賃
1区	1～2	3,510	3,690
2区	3～4	4,730	4,970
3区	5～6	5,760	6,050
4区	7～8	6,670	7,010
5区	9～10	7,380	7,750
6区	11～12	7,920	8,320
7区	13～14	8,460	8,890
8区	15～17	9,050	9,510
9区	18～20	9,500	9,980
10区	21～23	9,950	10,450
11区	24～26	10,370	10,890
12区	27～29	10,600	11,130
13区	30～32	10,810	11,360
14区	33～36	11,150	11,710
15区	37～40	11,350	11,920
16区	41～44	11,590	12,170
17区	45～49	11,800	12,390
18区	50～54	12,000	12,600
19区	55～58	12,240	12,860